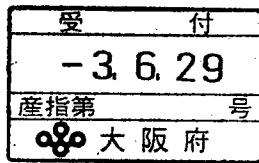


(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 3年 6月 29日

大阪府知事 殿



提出者

住 所 大阪府池田市ダイハツ町1番1号
 氏 名 ダイハツ工業 株式会社
 代表取締役社長 奥平 総一郎
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 (072)754-3885

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ダイハツ工業株式会社 本社(池田)・京都(大山崎)工場(池田地区)
事業場の所在地	大阪府池田市ダイハツ町1番1号
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	31 輸送用機械器具製造業(自動車製造)
② 事業の規模	2020年度自動車生産台数:176,749台
③ 従業員数	7,600人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙「産業廃棄物処理計画書(第1面) ④産業廃棄物の一連の処理の工程」に示す

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(管理体制図)	
別紙 管理体制に示す	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	
①現状	【前年度（ 年度）実績】
	産業廃棄物の種類
	別紙 計画書(第2～5面)に示す。
	t
②計画	【目標】
	産業廃棄物の種類
	別紙 計画書(第2～5面)に示す。
	t
産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別内容は、「別紙 計画書 (第2～5面)」に示すとおり。 再資源化を最優先に分別に取り組んでいる。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状の取り組みを継続。 全体で、昨年度の1%減

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		
①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った	t
	別紙 計画書(第2～5面)に示す。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った	t
	別紙 計画書(第2～5面)に示す。	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		
①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減	t
別紙 計画書(第2～5面)に示す。		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減	t
別紙 計画書(第2～5面)に示す。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	別紙 計画書(第2～5面)に示す。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	別紙 計画書(第2～5面)に示す。	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	別紙 計画書(第2～5面)に示す。	
	への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者	t
(これまでに実施した取組)		

②計画	【目録】		
	別紙 計画書(第2~5面)に示す。		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			
削減活動の継続および電子Manifestoの検討			
※事務処理欄			

別紙 産業廃棄物処理計画書（第1面） ④産業廃棄物の一連の処理の工程

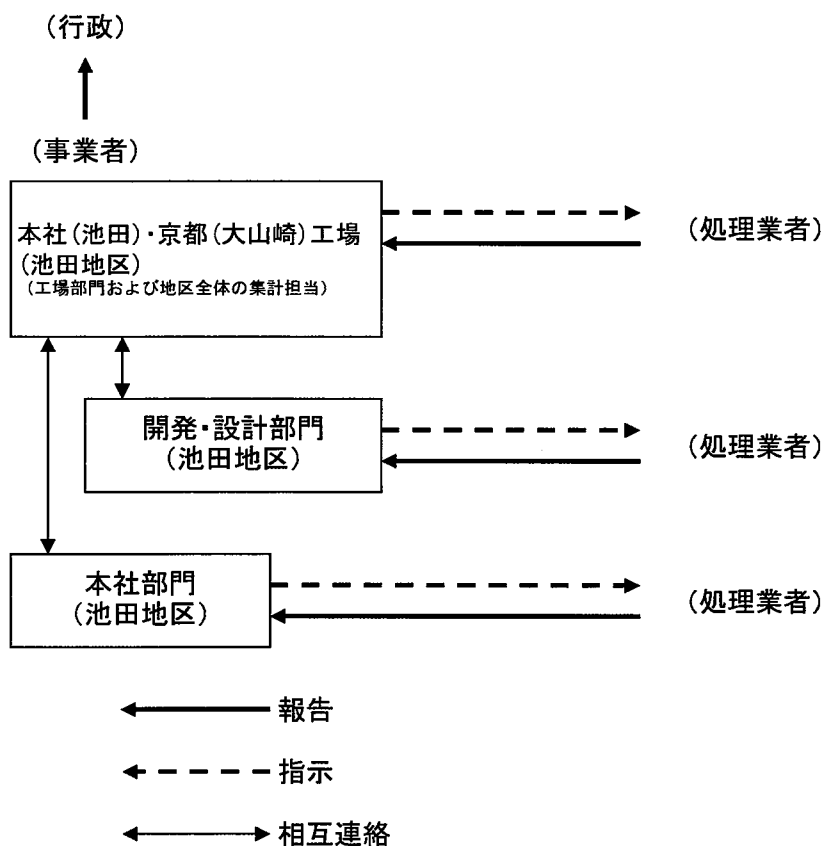
番号	種類	積替え	中間処理	処分
1	鉄くず 廃1斗ペール缶	→ → → →	鉄くず 委託処理（圧縮） 原料化	
2	非鉄金属くず アルミはく	→（産廃扱い運搬）→ → →	非鉄金属くず 再資源化（再生） 原料化	（売却）
3	ガラスくず 自動車ガラス	→ → → →	ガラスくず 委託処理（破碎） 再資源化	
4	廃プラスチック類 集積場	→ → → →	廃プラスチック類 委託処理（破碎） 再資源化	
5	廃プラスチック類 複合廃プラ	→ → → →	廃プラスチック類（下記以外） 委託処理（破碎） 再資源化	
6	木くず 集積場	→ → → →	木くず 委託処理（破碎） 再資源化	
7	木くず （廃パレット）	→ → → →	木くず 委託処理（破碎） 再資源化	
8	木くず （廃パレット）	→ → → →	木くず 委託処理（破碎） 再資源化	
9	廃プラスチック類 （硬質廃プラ）	→ → → →	廃プラスチック類 委託処理（破碎） 再資源化	
10	廃プラスチック類 （軟質廃プラ）	→ → → →	廃プラスチック類 委託処理（破碎） 再資源化	
11	蛍光灯 蛍光管	→ → → →	蛍光灯 委託処理（破碎） 再資源化	
12	乾電池 電池	→ → → →	電池類 委託処理（焙焼） 再資源化	
13	金属くず（エアバック） エアバック	→ → → →	金属くず 委託処理（高温分解） 原料化	
14	汚泥 スラリー	→ 汚泥 自家処理 脱水 → →	汚泥 委託処理 混練固化	
15	汚泥 塗料かす	→ → → →	汚泥 委託処理 混練固化	
16	自動車用プラスチックバンパ 廃バンパー	→（産廃扱い運搬）→ → →	自動車用プラスチックバンパ 再資源化（破碎）	（売却）
17	汚泥 塗料かす（清掃分）	→ → → →	汚泥 委託処理 焼却	→ 燃えがら 委託処理 埋立
18	汚泥 塗料かす（清掃分）	→ → → →	汚泥 委託処理 焼却	→ 燃えがら 委託処理 埋立
19	廃プラ （清掃分）	→ → → →	廃プラ 委託処理 焼却	→ 燃えがら 委託処理 埋立

別紙 産業廃棄物処理計画書（第1面） ④産業廃棄物の一連の処理の工程

番号	種類		積替え	中間処理	処分	
20	汚泥 清掃分	→	→	→	→	汚泥 委託処理（燃料化） 再資源化
21	汚泥 清掃分	→	→	→	→	汚泥 委託処理（乾燥処理） 再資源化
22	固形油 廃グリス	→	→	→	→	固形油 委託処理 焼却
23	鉱物系廃油 油水	→	→	→	→	鉱物系廃油 委託処理（油水分離）
24	廃プラスチック (ハマタイト)	→	→	→	→	廃プラスチック 委託処理（混合調整） 再資源化
25	廃プラスチック 機器（廃プラ）	→	→	→	→	廃プラスチック 委託処理（破碎） 再資源化
26	一般廃油 清掃分	→	→	→	→	一般廃油 委託処理 積替え 焼却後再資源化
27	汚泥 清掃分	→	→	→	→	汚泥 委託処理 積替え 焼却後再資源化
28	廃アルカリ（下記以外） 廃LLC	→	→	→	→	廃アルカリ（下記以外） 委託処理 Eマルジョン燃料
29	廃プラスチック 清掃分	→	→	→	→	廃プラスチック 委託処理 積替え 焼却後再資源化
30	廃アルカリ 廃LLC	→	→	→	→	廃アルカリ 委託処理 積替え 焼却後再資源化
31	鉄くず 鉄くず	→	→	→	→	鉄くず 破碎後再資源化 原料化
32	鉄くず 鉄くず	→	(産廃扱い運搬)	→	→	鉄くず 再資源化 原料化
33	廃アルカリ 廃LLC	→	→	→	→	廃アルカリ 委託処理（油水分離） 原料化
34	乾電池 電池	→	→	→	→	廃乾電池 委託処理（真空加熱） 再資源化
35	水銀回収義務付け製品 計測器以外	→	→	→	→	水銀回収義務付け製品 委託処理 積替え（2回） 焙焼

別紙 添付資料 管理体制及び各部署の役割

〔管理体制〕



〔各部署の役割〕

部署	役割
本社(池田)・京都(大山崎)工場(池田地区)	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の処分について帳簿等を作成して把握管理 産業廃棄物の発生工程、種類ごとの発生量、排出量及び性状等のチェック、集計等 処理施設の定期的査察 産業廃棄物の種類、性状、発生量及び排出量等の把握 保管施設での保管量の把握、記録の作成等 産業廃棄物の分析及び環境事象の分析、測定等 処理業者委託の委託契約、委託量、委託伝票(マニフェスト)等の管理 産業廃棄物の適正管理及び減量化等に関する社内啓発 各部署間の調整及び指示 廃棄物の資源化・減量化及び適正管理について検討し産業廃棄物処理計画の策定及びその実施 行政に対する報告等
開発・設計部門(池田地区)	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の処分について帳簿等を作成して統括的に把握管理 産業廃棄物の発生工程、種類ごとの発生量、排出量及び性状等のチェック、集計等 処理施設の定期的査察 産業廃棄物の種類、性状、発生量及び排出量等の把握 保管施設での保管量の把握、記録の作成等 産業廃棄物の分析及び環境事象の分析、測定等 処理業者委託の委託契約、委託量、委託伝票(マニフェスト)等の管理 産業廃棄物の適正管理及び減量化等に関する社内啓発 各部署間の調整及び指示 廃棄物の資源化・減量化及び適正管理について検討
本社部門(池田地区)	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の処分について帳簿等を作成して統括的に把握管理 産業廃棄物の発生工程、種類ごとの発生量、排出量及び性状等のチェック、集計等 処理施設の定期的査察 産業廃棄物の種類、性状、発生量及び排出量等の把握 保管施設での保管量の把握、記録の作成等 産業廃棄物の分析及び環境事象の分析、測定等 処理業者委託の委託契約、委託量、委託伝票(マニフェスト)等の管理 産業廃棄物の適正管理及び減量化等に関する社内啓発 各部署間の調整及び指示 廃棄物の資源化・減量化及び適正管理について検討

別紙 計画書 (第2～5面)

			番号	1	2	3					
(第2面)	産業廃棄物の排出抑制に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	排出量(t) これまでに実施した取組	①	鉄くず ・ 8	非鉄金属くず ・ 0.33	ガラスくず (自動車ガラス) ・ 5				
		②計画 【目標】	排出量(t) 今後実施する予定の取組		仕損品削減 ・ 7.920	仕損品削減 ・ 0.327	仕損品削減 ・ 4.950				
(第3面)	自らの再生利用に関する産業廃棄物の事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量(t) これまでに実施した取組	②+⑧	仕損品削減継続 ・ 7.920	仕損品削減継続 ・ 0.327	仕損品削減継続 ・ 4.950				
			②計画 【目標】					自ら再生利用を行う産業廃棄物の量(t) 今後実施する予定の取組			
		①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量(t) 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量(t) これまでに実施した取組	⑤							
			②計画 【目標】					自ら熱回収を行う産業廃棄物の量(t) 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量(t) 今後実施する予定の取組			
	(第4面)	自らの処分又は海洋投入に関する産業廃棄物の事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量(t) これまでに実施した取組				⑦			
				②計画 【目標】							
	(第4面) (第5面)	産業廃棄物の処理の委託に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	全処理委託量(t)				⑪	・ 8	・ 0.330	・ 5
				優良認定処理業者への処理委託量(t)							
再生利用業者への処理委託量(t)	⑫										
認定熱回収業者への処理委託量(t)		⑬									
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)				⑭							
これまでに実施した取組		仕損品削減			仕損品削減	仕損品削減					
②計画 【目標】	全処理委託量(t)	7.920	0.327	4.950							
	優良認定処理業者への処理委託量(t)										
	再生利用業者への処理委託量(t)				0.327						
	認定熱回収業者への処理委託量(t)										
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)										
	今後実施する予定の取組				仕損品削減継続	仕損品削減継続	仕損品削減継続				

別紙 計画書 (第2～5面)

			番号	4	5	6	7
			産業廃棄物の種類	廃プラスチック類 (集積場)	廃プラスチック類 (複合廃プラ)	木くず (集積場)	木くず (廃パレット)
(第2面)	関係する産業廃棄物の抑制事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	排出量(t)	・227	・36	・9	・31
			これまでに実施した取組	仕損品削減	仕損品削減	資材使用量の削減	荷姿改善
		②計画 【目標】	排出量(t)	・224.730	・35.640	・8.910	・30.690
			今後実施する予定の取組	仕損品削減継続	仕損品削減継続	作業手順の見直しの継続	荷姿改善の継続
(第3面)	自らの再生利用に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量(t)				
			これまでに実施した取組				
		②計画 【目標】	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量(t)				
	自ら行う産業廃棄物の中間処리에関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量(t)				
			自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量(t)				
		②計画 【目標】	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量(t)				
		②計画 【目標】	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量(t)				
			今後実施する予定の取組				
(第4面)	自らの処分又は海洋投入に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量(t)				
			これまでに実施した取組				
		②計画 【目標】	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量(t)				
			今後実施する予定の取組				
(第4面) (第5面)	産業廃棄物の処理の委託に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	全処理委託量(t)	・227	・36	・9	・31
			優良認定処理業者への処理委託量(t)	227		9	
			再生利用業者への処理委託量(t)				
			認定熱回収業者への処理委託量(t)				
			認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)				
		②計画 【目標】	これまでに実施した取組	仕損品削減	仕損品削減	資材使用量の削減	荷姿改善
			全処理委託量(t)	・224.730	・35.640	・8.910	・30.690
			優良認定処理業者への処理委託量(t)	224.730		・8.910	
			再生利用業者への処理委託量(t)				
			認定熱回収業者への処理委託量(t)				
		②計画 【目標】	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)				
			今後実施する予定の取組	仕損品削減継続	仕損品削減継続	作業手順の見直しの継続	荷姿改善の継続

別紙 計画書 (第2～5面)

			番号	8	9	10	11
			産業廃棄物の種類	木くず (廃パレット)	廃プラスチック類 (硬質廃プラ)	廃プラスチック類 (軟質廃プラ)	蛍光灯
(第2面)	排出物の抑制に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	排出量(t)	.41	.21	.5	.1
			これまでに実施した取組	荷姿改善	資材使用量の削減	梱包方法改善	消灯寿命延長
		②計画 【目標】	排出量(t)	.40.590	.20.790	.4.950	.0.990
			今後実施する予定の取組	荷姿改善の継続	削減活動の継続	梱包方法改善継続	取組継続/LED化推進
(第3面)	自らの再生利用に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量(t)				
			これまでに実施した取組				
		②計画 【目標】	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量(t)				
	自らの行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量(t)				
			自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量(t)				
		②計画 【目標】	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量(t)				
		②計画 【目標】	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量(t)				
			今後実施する予定の取組				
(第4面)	自らの処分又は海洋投入に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量(t)				
			これまでに実施した取組				
		②計画 【目標】	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量(t)				
			今後実施する予定の取組				
(第4面) (第5面)	産業廃棄物の処理の委託に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	全処理委託量(t)	.41	.21	.5	.1
			優良認定処理業者への処理委託量(t)			.21	.1
			再生利用業者への処理委託量(t)				
			認定熱回収業者への処理委託量(t)				
			認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)				
			これまでに実施した取組	荷姿改善	資材使用量の削減	梱包方法改善	消灯寿命延長
		②計画 【目標】	全処理委託量(t)	.40.590	.20.790	.4.950	.0.990
			優良認定処理業者への処理委託量(t)		.20.790		.0.990
			再生利用業者への処理委託量(t)				
			認定熱回収業者への処理委託量(t)				
			認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)				
			今後実施する予定の取組	荷姿改善の継続	削減活動の継続	梱包方法改善継続	取組継続/LED化推進

別紙 計画書 (第2～5面)

			番号	12	13	14	15
			産業廃棄物の種類	乾電池	金属くず (エアバック)	汚泥 (脱水汚泥)	汚泥 (塗装工程)
(第2面)	産業廃棄物の抑制に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	排出量(t)	. 0.55	. 0.073	. 6,583	. 141
			これまでに実施した取組	充電式電池切換え	仕損品削減	含水率削減	作業手順の見直し
		②計画 【目標】	排出量(t)	. 0.545	. 0.072	. 6,517.170	. 139.590
			今後実施する予定の取組	充電式電池切換への継続	仕損品削減継続	工程能力向上の継続	作業手順の見直しの継続
(第3面)	自らの再生利用に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量(t)				
			これまでに実施した取組				
		②計画 【目標】	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量(t)				
	自らの再生利用に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量(t)				
			自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量(t)			. 6188	
		これまでに実施した取組			含水率削減		
自らの再生利用に関する事項	②計画 【目標】	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量(t)					
		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量(t)			. 6126.120		
		今後実施する予定の取組			工程能力向上の継続		
(第4面)	自らの再生利用に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量(t)				
			これまでに実施した取組				
		②計画 【目標】	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量(t)				
			今後実施する予定の取組				
(第4面) (第5面)	産業廃棄物の処理の委託に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	全処理委託量(t)	. 0.55	. 0.073	. 395	. 141
			優良認定処理業者への処理委託量(t)	0.55		395	141
			再生利用業者への処理委託量(t)		0.073		
			認定熱回収業者への処理委託量(t)				
			認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)				
			これまでに実施した取組	充電式電池切換え	仕損品削減	含水率削減	作業手順の見直し
		②計画 【目標】	全処理委託量(t)	. 0.545	. 0.072	. 391.050	. 139.590
			優良認定処理業者への処理委託量(t)	. 0.545		. 391.050	. 139.590
			再生利用業者への処理委託量(t)		. 0.072		
			認定熱回収業者への処理委託量(t)				
			認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)				
今後実施する予定の取組	充電式電池切換への継続	仕損品削減継続	工程能力向上の継続	作業手順の見直しの継続			

別紙 計画書 (第2～5面)

			番号	16	17	18	19
			産業廃棄物の種類	自動車用プラスチックバンパー	汚泥 (清掃分)	汚泥 (清掃分)	廃プラスチック (清掃分)
(第2面)	排出物の抑制に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	排出量(t)	.6	.10	.3	.1
			これまでに実施した取組	仕損品削減	作業手順の見直し	作業手順の見直し	作業手順の見直し
		②計画 【目標】	排出量(t)	.5940	.9900	.2970	.0990
			今後実施する予定の取組	仕損品削減の継続	作業手順の見直しの継続	作業手順の見直しの継続	作業手順の見直しの継続
(第3面)	自らの再生利用に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量(t)				
			これまでに実施した取組				
		②計画 【目標】	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量(t)				
	今後実施する予定の取組						
	自らの再生利用に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量(t)				
			自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量(t)				
②計画 【目標】		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量(t)					
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量(t)						
(第4面)	自らの再生利用に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量(t)				
			これまでに実施した取組				
		②計画 【目標】	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量(t)				
			今後実施する予定の取組				
(第4面) (第5面)	産業廃棄物の処理の委託に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	全処理委託量(t)	.6	.10	.3	.1
			優良認定処理業者への処理委託量(t)		10	3	1
			再生利用業者への処理委託量(t)	6			
			認定熱回収業者への処理委託量(t)				
			認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)				
		②計画 【目標】	これまでに実施した取組	仕損品削減	作業手順の見直し	作業手順の見直し	作業手順の見直し
			全処理委託量(t)	.5940	.9900	.2970	.0990
			優良認定処理業者への処理委託量(t)		.9900	.2970	.0990
			再生利用業者への処理委託量(t)	.5940			
			認定熱回収業者への処理委託量(t)				
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)							
今後実施する予定の取組	仕損品削減の継続	作業手順の見直しの継続	作業手順の見直しの継続	作業手順の見直しの継続			

		番号	20	21	22	23		
		産業廃棄物の種類	廃油 (清掃分)	汚泥 (清掃分)	固形油 (廃グリス)	鉍物系廃油 (油水分離)		
(第2面)	関係する産業廃棄物の抑制事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	排出量(t) これまでに実施した取組	3 作業手順の見直し	76 作業手順の見直し	0.65 作業手順の見直し	7 作業手順の見直し	
		②計画 【目標】	排出量(t) 今後実施する予定の取組	2.970 作業手順の見直しの継続	75.240 作業手順の見直しの継続	0.644 作業手順の見直しの継続	6.930 作業手順の見直しの継続	
(第3面)	事項 自ら再生利用を行う産業廃棄物	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量(t) これまでに実施した取組					
		②計画 【目標】	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量(t) 今後実施する予定の取組					
	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量(t) 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量(t) これまでに実施した取組						
		②計画 【目標】	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量(t) 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量(t) 今後実施する予定の取組					
	(第4面)	処理 自ら処分を行う産業廃棄物の投入	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量(t) これまでに実施した取組				
			②計画 【目標】	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量(t) 今後実施する予定の取組				
(第4面) (第5面)	産業廃棄物の処理の委託に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	全処理委託量(t)	3	76	0.65	7	
			優良認定処理業者への処理委託量(t)	3	76	0.65	7	
			再生利用者への処理委託量(t)					
			認定熱回収業者への処理委託量(t)					
			認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)	3				
		これまでに実施した取組	作業手順の見直し	作業手順の見直し	作業手順の見直し	作業手順の見直し		
		②計画 【目標】	全処理委託量(t)	2.970	75.240	0.644	6.930	
			優良認定処理業者への処理委託量(t)	2.970	75.240	0.644	6.930	
			再生利用者への処理委託量(t)					
			認定熱回収業者への処理委託量(t)					
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)								
今後実施する予定の取組	作業手順の見直しの継続	作業手順の見直しの継続	作業手順の見直しの継続	作業手順の見直しの継続				

別紙 計画書 (第2～5面)

			番号	24	25	26	27
			産業廃棄物の種類	廃プラスチック (ハマタイト)	廃プラスチック (廃プラ)	一般廃油	汚泥 (焼却)
(第2面)	関係する産業廃棄物の抑制に	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	排出量(t)	・18	・0.2	・0.477	・0.266
			これまでに実施した取組	作業手順の見直し	作業手順の見直し	仕損品削減	作業手順の見直し
		②計画 【目標】	排出量(t)	17.820	・0.198	・0.472	・0.263
			今後実施する予定の取組	作業手順の見直しの継続	作業手順の見直しの継続	仕損品削減継続	作業手順の見直しの継続
(第3面)	自らの再生利用に関する	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量(t)				
			これまでに実施した取組				
			②計画 【目標】	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量(t)			
	自らの再生利用に関する	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量(t)				
			自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量(t)				
			これまでに実施した取組				
自らの再生利用に関する	②計画 【目標】	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量(t)					
		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量(t)					
		今後実施する予定の取組					
(第4面)	自らの再生利用に関する	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量(t)				
			これまでに実施した取組				
		②計画 【目標】	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量(t)				
			今後実施する予定の取組				
(第4面) (第5面)	産業廃棄物の処理の委託に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	全処理委託量(t)	・18	・0.2	・0.477	-0.266
			優良認定処理業者への処理委託量(t)	18	0.2	0.477	0.266
			再生利用業者への処理委託量(t)				
			認定熱回収業者への処理委託量(t)				
			認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)				
			これまでに実施した取組	作業手順の見直し	作業手順の見直し	仕損品削減	作業手順の見直し
		②計画 【目標】	全処理委託量(t)	17.820	・0.198	・0.472	-0.263
			優良認定処理業者への処理委託量(t)	17.820	・0.198	・0.472	0.263
			再生利用業者への処理委託量(t)				
			認定熱回収業者への処理委託量(t)				
			認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)				
			今後実施する予定の取組	作業手順の見直しの継続	作業手順の見直しの継続	仕損品削減継続	作業手順の見直しの継続

別紙 計画書 (第2～5面)

			番号	28	29	30	31
			産業廃棄物の種類	廃アルカリ (LLC)	廃プラスチック (廃プラ)	廃アルカリ	鉄くず
(第2面)	関係する産業廃棄物の種類	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	排出量(t)	.5	.8	.006	.3
			これまでに実施した取組	作業手順の見直し	作業手順の見直し	作業手順の見直し	仕損品削減
		②計画 【目標】	排出量(t)	4.950	7.920	.0059	2.970
			今後実施する予定の取組	作業手順の見直しの継続	作業手順の見直しの継続	作業手順の見直しの継続	仕損品削減継続
(第3面)	自らの再生利用に関する産業廃棄物	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量(t)				
			これまでに実施した取組				
		②計画 【目標】	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量(t)				
	今後実施する予定の取組						
	自らの再生利用に関する産業廃棄物の中間処理	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量(t)				
			自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量(t)				
②計画 【目標】		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量(t)					
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量(t)						
(第4面)	自らの再生利用に関する産業廃棄物の中間処理	②計画 【目標】	今後実施する予定の取組				
(第4面)	自らの再生利用に関する産業廃棄物の中間処理	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量(t)				
			これまでに実施した取組				
		②計画 【目標】	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量(t)				
			今後実施する予定の取組				
(第4面) (第5面)	産業廃棄物の処理の委託に関する事項	①現状 【前年度(令和2年度)実績】	全処理委託量(t)	.5	.8	.006	.3
			優良認定処理業者への処理委託量(t)		.8	0.06	
			再生利用業者への処理委託量(t)				.3
			認定熱回収業者への処理委託量(t)				
			認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)				
		②計画 【目標】	これまでに実施した取組	作業手順の見直し	作業手順の見直し	作業手順の見直し	仕損品削減
			全処理委託量(t)	4.950	7.920	.0059	2.970
			優良認定処理業者への処理委託量(t)	0.000		.0059	0.000
			再生利用業者への処理委託量(t)				
			認定熱回収業者への処理委託量(t)				
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)							
今後実施する予定の取組	作業手順の見直しの継続	作業手順の見直しの継続	作業手順の見直しの継続	仕損品削減継続			

		番号	32	33	34	35
		産業廃棄物の種類	鉄くず	廃アルカリ	乾電池	水銀回収義務 付け製品 (計 測器以外)
(第2面)	関係する産業廃棄物の抑制に	①現状 【前年度(令和 2年度)実績】	排出量(t) 485	14	0.71	0.003
		②計画 【目標】	480.150	13.860	0.703	0.002
(第3面)	自らの再生利用に関する事項	①現状 【前年度(令和 2年度)実績】	排出量(t) 485	14	0.71	0.003
		②計画 【目標】	480.150	13.860	0.703	0.002
(第3面)	自らの再生利用に関する事項	①現状 【前年度(令和 2年度)実績】	排出量(t) 485	14	0.71	0.003
		②計画 【目標】	480.150	13.860	0.703	0.002
(第4面)	自らの再生利用に関する事項	①現状 【前年度(令和 2年度)実績】	排出量(t) 485	14	0.71	0.003
		②計画 【目標】	480.150	13.860	0.703	0.002
(第4面) (第5面)	産業廃棄物の処理の委託に関する事項	①現状 【前年度(令和 2年度)実績】	排出量(t) 485	14	0.71	0.003
		②計画 【目標】	480.150	13.860	0.703	0.002